

2012年5月7日

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

ノーチラス・テクノロジーズ,株式会社アンデルセンサービスの原価計算の**基幹バッチ処理を Asakusa Framework™/Hadoop にて 1/12 の時間に短縮****アマゾン ウェブ サービス®の Amazon® VPC を利用し、インフラ構築・運用コストを大幅削減**

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ(以下、ノーチラス)は、当社が開発した Asakusa Framework™ (*1) (以下、「Asakusa」)を利用して株式会社アンデルセンサービス(以下、アンデルセンサービス)の基幹システム原価計算バッチ処理システムを構築し、バッチ処理時間を4時間から20分に短縮いたしました。2012年4月に本稼働を開始しています。

またノーチラスは、アマゾン ウェブ サービス(以下、「AWS」)のクラウドサービス(※)の利用を推奨することにより、アンデルセンサービスはインフラ構築の時間を大幅に短縮、初期コストも低減し、Hadoop のクラスタを早期に準備することができました。また、AWS の従量課金体系により、オンプレミス想定構築運用費用と比較し、約10分の1に運用コストを低減することができました。さらに、Amazon Virtual Private Cloud (ヴァーチャルプライベートクラウド、以下、「Amazon VPC」)を活用することにより、アンデルセンサービスはクラウド上に重要なデータを送信することに対する不安を払拭しています。

(※)今回、システムを構築するにあたり、AWS が提供しているクラウドサービスのうち、AWS が東京リージョンで提供している Amazon Elastic Compute Cloud (Amazon EC2®)、Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)及び Amazon VPC の3つのサービスを採用しました。

直営ベーカリーの運営、ベイクオフのベーカリーやカフェのFC展開、スーパーやコンビニエンスストアへのパン・菓子の製造・卸販売、業務用のパン・菓子の卸販売などのベーカリー事業を営むアンデルセングループのシステムを支えるアンデルセンサービスでは、原材料原価を積み上げ製品原価を算出するバッチ処理にRDBの処理で毎日4時間もかかっていた。

また、原価が変動した場合に、製品価格のシミュレーションを何度も行うことが難しく、的確な判断を下すのが困難でした。

ノーチラスは、アンデルセンサービスでのバッチ処理時間の短縮を行うために、従来の PL/SQL のプログラムを、Asakusa を利用し Hadoop の MapReduce アプリケーションに書き換えることを提案し、構築しました。これにより、それまで4時間かかっていたバッチ処理を20分まで短縮することに成功しました。しかも既存 DB サーバーで実施していた処理を切り出すことで、サーバーの負荷を下げることに成功しています。

株式会社アンデルセンサービス 執行役員 システムサポート部 部長 堀尾紀昭様から以下のコメントをいただいております。

今まで、バッチ処理を高速化するのに、ハードウェアのスペックアップしか手段がなかったが、Asakusa /Hadoop を利用することにより驚くほどバッチ処理が早くなったために、今まであきらめていた仕掛品の原価計算も行う目処がつき、また外出しのバッチ・ファイル連携による更新なので、原価計算の履歴も保持でき、時系列的な原価の流れも把握することができるようになりました。

原価計算以外でもバッチ処理に時間を要しているシステムは他にも多数あるので、段階的に POC を実施しながら、適用業務領域を拡大していきたいと思っております。また、AWS の機能でクラスタの立ち上げから、プログラムの起動、終了に伴う AWS の立ち下げまで、スケジュール管理・JOB 管理も可能になり、エンタープライズのバッチ処理の展開にある程度目処がついたと思っています。また処理速度が速いので、もし障害が起こっても、一からもう一度動かすことができるので、障害に対する運用の安心感も見逃せません。

(*1) Asakusa Framework™は Hadoop 上で大規模な基幹バッチ処理を行うためのフレームワークであり、オープンソースの分散処理基盤ソフトウェアとして注目を浴びている。Asakusa Framework™を利用することで、基幹バッチを簡単にかつ理解しやすい形で開発することが可能となり、大容量データを多数のサーバーで分散並列処理させて高速なデータ処理を実現している。

※「Asakusa Framework」は、株式会社ノーチラス・テクノロジーズの商標または登録商標です。

※アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services、Amazon、 および Amazon EC2 は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

ノーチラス・テクノロジーズについて

会社名 : 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

Nautilus Technologies, Inc.

所在地 : 〒140-0001 東京都品川区北品川 1-19-5 コーストライン品川ビル

代表者 : 代表取締役社長 神林 飛志

設立 : 2011 年 10 月 3 日

URL : <http://www.nautilus-technologies.com/>

報道関係お問い合わせ先

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ 営業部 白石、目黒

TEL : 03-6712-0636

E-mail : contact@nautilus-technologies.com